

平成30年度第10回北海道環境影響評価審議会 開催結果概要

日時：平成31年2月20日（水）13：30～16：30

場所：北海道第二水産ビル3階3S会議室

【委員の出席状況】

委員15名中 8名出席

出席委員：池田会長、岡村委員、河野委員、佐藤委員、隅田委員、玉田委員、
露崎委員、奈良委員

【議事内容】

（1）幌延風力発電事業更新計画計画段階環境配慮書について（審議）

事務局から、配慮書の概要、事業者への1次質問とその事業者回答について説明を行い審議が行われた。

当日の委員の意見を踏まえて、事業者に対し質問をするなどして、次回以降、引き続き審議を行うこととなった。

（2）（仮称）えりも風力発電事業環境影響評価方法書について（審議）

事務局から、方法書の概要について説明を行い審議が行われた。

当日の委員の意見を踏まえて、事業者に対し質問をするなどして、次回以降、引き続き審議を行うこととなった。

（3）（仮称）新さらきとまない風力発電事業環境影響評価方法書について（審議）

事務局から、方法書についての意見の概要と事業者の見解、事業者への2次質問とその事業者回答、関係市長の意見、答申文案について説明を行い審議が行われた。

審議の結果、当日の委員の意見を踏まえて答申文案の一部を修正することとなった。修正は会長一任により行われることとされ、後日、会長から知事に答申が行われることとなった。

（4）（仮称）江差風力発電事業環境影響評価準備書について（審議）

事務局から、事業者への1次質問とその事業者回答について説明を行い審議が行われた。

当日の委員の意見を踏まえて、事業者に対し質問をするなどして、次回以降、引き続き審議を行うこととなった。

（5）（仮称）留寿都風力発電事業環境影響評価準備書について（審議）

事務局から、事業者への3次質問とその事業者回答、関係市町村長の意見、答申文案について説明を行い審議が行われた。

審議の結果、当日の委員の意見を踏まえて答申文案の一部を修正することとなった。修正は会長一任により行われることとされ、後日、会長から知事に答申が行われることとなった。